

榛名荘病院 医療連携 だより

第18号

平成21年7月発行



発行：榛名荘病院 医療連携室
〒370-3347 群馬県高崎市中室田町5989
<http://www1.neweb.ne.jp/wa/haruna/>

榛名荘病院の基本理念

1. 生命を尊重し、安全で良質な医療を提供します。
2. 患者様の意志と権利を尊重します。
3. 医療技術向上のため、研鑽に努めます。
4. 地域の医療、福祉のために寄与します。



理学療法室でのリハビリの様子

第18号 CONTENTS

- ➡ 就任のごあいさつ 2
- ➡ 医療連携室が新体制になりました 3
- ➡ トピックス 4
- ➡ 一般公開セミナーのご案内 (高崎・安中地域リハビリテーション広域支援センター) 5
- ➡ シリーズ 榛名荘探検隊がゆく 6
- ➡ 外来診療担当表 8

■ 就任のごあいさつ



院長

越崎 照雄

この度、院長に就任致しました越崎と申します。

私共の榛名荘病院は七十年の歴史をもっており、多くの医療資源に恵まれております。

時代に相応しくないものも見受けられ、取捨選択しつつ、また、有能な人材も多く、頼もしい限りで、この両者が機能的に組み合わせられ、効率よく活性化され、更なる貢献が出来ればと願っております。

現在の医療を取り巻く環境には誠に厳しいものがあり、更に世界同時不況の荒波もかぶさってきており、また環境問題等々、地球規模の様々な問題にも向かい合っていかなければなりません。

尚、周辺の医療機関との連携も重要です。更に、看護師、医師不足も深刻であり、これら様々な問題を踏まえ、我々に課せられている医療の必要、充実に取り組んでいかなければなりません。職場環境の整備も課題です。全職員が気持ちよく働いて能力を最大限に発揮できればとの願いもあります。思う事、願う事、多々ありますが、ご支援のほどよろしく願います。



常任顧問、院長補佐

谷口 興一

この度、常任顧問、院長補佐に就任しました谷口と申します。

近年、メディカルエレクトロニクスの発展に伴い、医学と医療は画期的な進歩を遂げています。しかし、医師、医療技術、および高度の医療機器などが大都市に集中化し、地方においては、医師不足、人材不足が大きく影響し、充実した診療においては、大都市と地方との間に格差がみられるのは否めない事実です。

一方、循環器領域をみると、カテーテルアブレーション、ステント、人工心臓、ペースメーカー、ICD、CRT、再生医療などの医療機器と医療技術が長足の進歩を遂げ、不治の病といわれた致死性不整脈や重症心不全に一縷の光茫をもたらしています。このような高度医療を地域の隅々に至るまで浸透させる最良の方法は、地域医療連携以外にはないと思います。今後とも宜しく願います。



看護部長

山川 正枝

本年4月1日付けで看護部長という重責ある任を拝命いたしました山川と申します。

この3月までは群馬県職員として心臓血管センターをスタートに、がんセンターにおいて主にがん看護を、また退職までの4年間を小児医療センターの新生児および小児集中治療室において看護管理を行って参りました。

縁あって当院に4月1日に着任しましたが、財団法人榛名荘の看護部所属の職員は300余名と大所帯で、日々その調整に追われ看護部長という役割の大きさを実感しております。

業務改善はコミュニケーションが大切です。私自身、財団法人榛名荘をより把握するために、法人内の各施設に積極的
に足を運んで職員の方々とコミュニケーションをとり、諸問題を少しずつ改善できるよう努力しております。職場風土を大切に、あたり前のことがあたり前に実践できるように、風通しを良くして一人一人の意見を大切に、看護部職員が明るく、笑顔で、元気に、安心・安全な看護・介護を提供できるような環境を整備することが私の使命とも考えております。そして職員が一丸となって、同じ目標に向かって議論ができるような垣根を越えた医療チームづくりに努力をしたいと思っております。

また昨今の高齢化社会で、地域によっては高齢者を受け入れる施設も飽和状態となっている傾向もあるとの情報もあり、今後ますます地域の医療連携が大切になってきます。当院では毎朝9時から関係部門が集まり、各医療機関から送っていただいた診療情報提供書を基に、入院受け入れに関するディスカッションを行っています。今後、医療・福祉機関との連携がますます活発になり、地域の皆様に貢献できるようにしていきたいと考えております。どうぞよろしく願います。

医療連携室が **新体制** になりました

津久井前院長が3月末で退職され、4月から越崎照雄医師が院長に就任しました。
これに伴い医療連携室の室長も越崎院長になりました。
また、この他にも医療連携室に新メンバーが加わり、山崎SWは6月末をもって退職となりました。
新しい体制になりましたのでお知らせいたします。

トミザワ チヒロ

New Face

富澤 千浩 医療連携室(事務)兼 医局事務主任



この4月から医療連携室と医局事務を担当することになりました富澤千浩と申します。
これまで、県内の病院で医局事務をしておりましたが、医療連携室の仕事は初めてですので、初心に戻り、仕事に取り組みたいと思います。
ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ホソカワ シュンスケ

New Face

細川 俊介 医療連携室(ソーシャルワーカー)



今年度より、医療連携室に配属となりました、細川俊介と申します。この春、東京福祉大学社会福祉学部を卒業したばかりの新人ソーシャルワーカーです。
社会人1年目で至らない点もあるかと思いますが、1日でも早く一人前のソーシャルワーカーとしてみなさんのお役に立てるよう、精進して参ります。
どうぞよろしくお願いいたします。

メンバー紹介

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| (室 長) 越崎 照雄 [前列中央] | (ソーシャルワーカー) 布施 久美子 [後列左から3番目] |
| (看護師) 佐藤 幸子 [後列左から4番目] | (ソーシャルワーカー) 田村 祐子 [後列左から2番目] |
| (事 務) 石井 克仁 [後列左から1番目] | (ソーシャルワーカー) 細川 俊介 [前列左] |
| (事 務) 富澤 千浩 [前列右] | |



～ 退職のごあいさつ ～



ソーシャルワーカー
山崎 美鈴

6月30日をもって、一身上の都合により退職することになりました。

平成17年4月から医療連携室でソーシャルワーカーとして勤務させていただき、4年3ヶ月が経ちました。あっという間の時間でしたが、これからはまた心機一転、新しい土地での生活となります。これまでの経験を忘れず、新生活を築いていきたいと思っております。

関係機関の皆様には大変お世話になりました。この地域でこの仕事ができたと感謝します。今後の様名荘病院のますますのご発展と、この地域の医療連携がより良いものになりますようお祈りいたします。



山崎SWが担当していた南2階病棟(回復期リハビリテーション病棟)で病棟スタッフと集合写真 ※患者さんも1名飛び入り参加

Topics

接遇講習会開催

平成21年2月27日（金）に中央病棟4階の多目的ホールにおいて、接遇講習会を行いました。

講師には群馬銀行法人部の福田裕美様をお招きし、マナーや応対の基本についてご講演いただきました。

財団職員74名が参加して、普段忘れてしまいがちな接遇の基本を再確認する良い機会になりました。

―群馬県の言葉の特徴（他県の方からの印象）―

言葉がきつく、怒っているよう

➡「が・ぎ・ぐ・げ・ご」の発音が強い



講習会の様子

梅香る榛名梅林を疾走

はるな梅マラソンに参加

平成21年3月8日（日）にTAKASAKICITY第18回はるな梅マラソンが、榛名文化会館エコー前広場を発着点に開催されました。

この大会は、ぐんま三大梅林のひとつ、榛名梅林を走るコースですが、当日は風もなく天気恵まれ絶好のマラソン日和となり、当財団の職員もハーフマラソンからスポーツウォーキングまで21名が参加して全員無事完走しました。



大会会長の松浦市長と共に集合写真

ぐんま三大梅林 ●●●

群馬県は古くから梅の産地であり、東日本では第1位で、全国でも和歌山県に次いで第2位です。

中でも群馬県西部の「秋間梅林」、「榛名梅林」、「箕郷梅林」のぐんま三大梅林で、県内の梅の生産量の8割を占めています。

―脳卒中患者会―

榛名荘友の会 春の日帰り旅行



旅行当日の平成21年5月23日（土）は、暑いぐらいの良い天気恵まれ、友の会会員と引率の職員でみなかみ町へいちご狩りに出掛けました。

いちご狩りをするには時期的に遅かったのですが、季節の味覚を堪能するには十分ないちごが残っていました。様々な種類のいちごが実っており、皆でどの品種がおいしいなどと、話をしながら狩るいちごは、格別なおいしさでした。

いちご狩りの後は、川場田園プラザで昼食とショッピングを楽しみました。新鮮な農産物にじかに触れて選ぶといったことも、普段とは違い楽しいものとなりました。

第1回
一般公開
セミナー

認知症を予防しよう！

日にち 平成21年 8 月 22 日 (土)

時間 14:00～16:30 (開場13:30)

会場 榛名文化会館エコール (大ホール)
高崎市上里見町1072-1

定員 先着 300名 (申し込み受付中)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。締め切り後で申し込みを受け付けられない場合のみ、ご連絡いたします

申込み 氏名、住所、電話番号 をFAX 又は メールでお送り下さい
※下記の「お問い合わせ・お申し込み先」まで

参加費 無料

【第1部】講演

演題：認知症を予防し、健康な脳で一生を過ごそう！

講師：山口晴保先生 (群馬大学医学部保健学科教授)



山口先生は
認知症の治療に
おいて高名な先生
で、NHKの「た
めしてガッテン」
や「難問解決！

ご近所の底力」
にもご出演されました



【第2部】寸劇

内容：認知症を理解するための寸劇

※認知症の症状である「物忘れ」と「徘徊」における周囲の関わり方についてそれぞれ「悪い例」・「良い例」を寸劇で演じ、認知症についての基本的な理解を深めます。

出演：群馬県認知症ぼけ一座

お問い合わせ・お申し込み先

高崎・安中
地域リハビリテーション広域支援センター
TAKASAKI・ANNAKA (榛名荘病院内)

〒370-3347 高崎市中室田町5989
TEL 027-374-2895 (榛名荘病院 医療連携室)
FAX 027-374-2896
E-mail rehabili-haruna@w6.dion.ne.jp

榛名文化会館エコール案内図



- 主催：高崎・安中地域リハビリテーション広域支援センター
- 後援：高崎市、安中市



シリーズ

榛名荘探検隊がゆく!

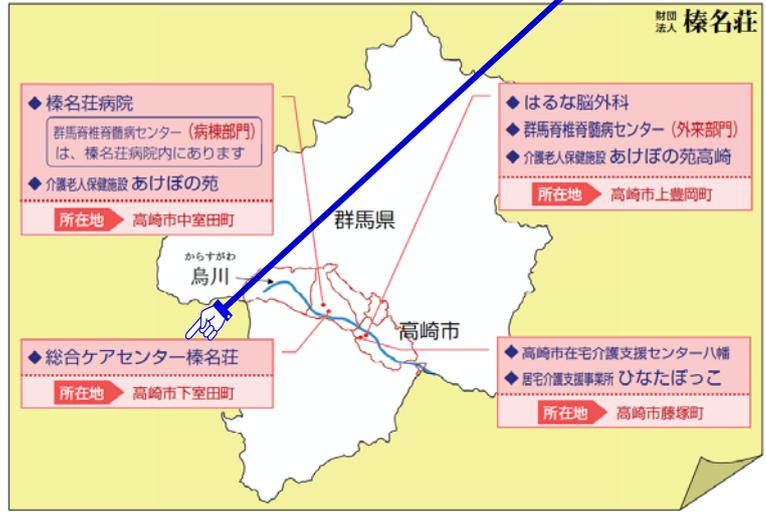
第3回



今回は、総合ケアセンター榛名荘を訪問し、“総合ケアセンター榛名荘ってどんなところなのか”菅原事務長にお話を伺ってきました。



事務長 菅原 優



総合ケアセンター榛名荘

インタビュー

Q. 総合ケアセンター榛名荘はいつできたのですか?

A. 平成18年9月3日に開設しました。

Q. 何をするとおところですか?

A. お体の機能に不自由さがでてきた高齢者の方が、自宅での生活を長く送ることができるよう、様々なサービスを提供し、支援していくところです。

Q. どんなサービスを提供しているのですか?

A. サービス形態は

- ①小規模多機能ホーム榛名荘
在宅生活を支える「通い」「訪問」「泊まり」がca所で利用できる場所
- ②グループホーム榛名荘
認知症の方が少人数で安心して過ごせる場所
- ③デイサービスセンター榛名荘
入浴・食事などの日常生活のケアや、レクリエーションなどを行う場所
- ④ホームヘルパーステーション榛名荘
自宅を訪問し、介護や食事などの日常生活上のケアを行うサービス
- ⑤訪問看護ステーション榛名荘
看護師が自宅を訪問し、療養上のケアまたは必要な診療の補助を行うサービス
- ⑥居宅介護支援事業所訪問看護ステーション
介護保険サービスの利用をはじめとする、介護保険に関する相談を行う場所
- ⑦高齢者住宅せきれい
住み慣れた地元で、心のふれ合いと安らいだ生活が送れる住宅型有料老人ホーム
の7種類です。

Q. 特徴は何ですか?

A. 特徴は

- ①センターショップあいの存在
敷地内にあるセンターショップあいにおいては軽食や地域の食材を取り扱っており、地域の方々には足を運んでいただくことにより、ケアセンターを利用していただいている方たちに、地域との繋がりをより感じていただくことができる仕組みとなっています。
- ②地域交流行事
年1回、感謝祭を行っております。
過去の感謝祭では、流しそうめんや、盆踊りを企画しました。



第2回 感謝祭の様子

Q. 見学はできますか?

A. 随時。ふらっと立ち寄っていただいても結構です。

Q. 利用したい場合はどうすればよいのですか?

A. ご利用を希望する各事業所に直接ご相談ください。また、担当ケアマネージャーに相談していただいても結構です。
自宅生活の継続を考えている方など、ぜひ一度ご相談ください。

安心ケア・ふれあい・やすらぎ

総合ケアセンター榛名荘

— 生活密着型介護サービス施設 —

▼ 事業所案内 ▼

《 小規模多機能ホーム榛名荘 》

☎ 027-374-8113

- 早朝より夜間までお過ごしいただけます
- 突然のお泊りをお受けします
- ご自宅にお伺いし介護を行います

《 デイサービスセンター榛名荘 》

☎ 027-374-8112

- 通いで一年中いつでもお過ごしいただけます
- ご自宅まで送迎します

《 ホームヘルパーステーション榛名荘 》

☎ 027-374-8115

- 一年中、昼夜を問わずご自宅へ訪問し、介護を行います

《 グループホーム榛名荘 》

☎ 027-374-8118

- 高齢者のみなさまが家庭的雰囲気なかで安心して暮らせるよう、ご支援します

《 訪問看護ステーション榛名荘 》

☎ 027-374-8117

- 看護師がご自宅を訪問し、主治医の指示を受けて療養のお手伝いをします

《 居宅介護支援事業所訪問看護ステーション榛名荘 》

☎ 027-374-8116

- ご自宅で過ごすための介護計画を作成し、生活の相談・支援を行います

《 高齢者住宅 せきれい 》

☎ 027-384-2850

- 住み慣れた地元で、心のふれ合いと安らいだ生活が送れる有料老人ホームです



住所：〒370-3342 高崎市下室田町965-1
 アクセス：群馬バス（榛名高校前）下車 徒歩1分



センターショップ

あいおい

営業時間 10:00~18:00
 年中無休で営業しております



支配人の広神さん



総合ケアセンター榛名荘の敷地内には、(株)榛名厚生会の運営する「センターショップ あいおい」があります。

あいおいでは、地域の食材や軽食などの販売をしております。

地域の方々に足を運んでいただくことにより、総合ケアセンター榛名荘の利用者と地域の方々の交流の場、また地域との繋がりの場となっております。

お近くへお越しの際は、ぜひ一度お立ち寄り下さい。

榛名荘病院

〒370-3347 高崎市中室田町5989 TEL 027-374-1135 FAX 027-374-1139

外来診療担当表		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	鈴木 (第1-3・5月曜) 谷口 (第2・4月曜)	谷口	遠藤	谷口 河石	高安	中井 黒岩 (内視鏡)
	午後	鈴木 (第1-3・5月曜)	谷口	清水	河石	高安 (第2-4金曜)	
外 科	午前	高橋 (第1-3月曜) 茂原 (第2-4月曜)	遠藤	遠藤	中曽根 大嶋	群大	中曽根
	午後	高橋 (第1-3月曜) 茂原 (第2-4月曜)		清水 (呼吸器)	大嶋		
神経内科	午前					橋本	
	午後					橋本	
呼吸器内科	午後				相原		
血管外科	午後					町田	
糖尿病外来	午前						伴野
心臓外来	午前						中村 (第1-3土曜) 清水 (第2-4土曜)
	午後						
神経科	午前				黒崎 (第1-3木曜)		
	午後		井田 (第2-4火曜)				
皮膚科	午後			山中			
眼 科	午後			得居 (第1-3水曜)		高橋 (第2-4金曜)	
歯 科	午前						狩野
	午後	狩野	根岸	横尾			



【診療科目】

内科、呼吸器科、胃腸科、循環器科、外科、
整形外科、リハビリテーション科、放射線科、
歯科、麻酔科、神経内科、精神科、眼科、皮膚科

【外来受付時間】

午前8時30分～午前11時30分
午後1時30分～午後5時

(休診は土曜日午後・日曜日・祝祭日・年末年始)

【病床数】 231床

- 一般病棟 112床
(障害者施設等一般病棟40床、
回復期リハビリテーション病棟32床を含む)
- 療養病棟 119床
(回復期リハビリテーション病棟59床を含む)

はるな脳外科

〒370-0871 高崎市中室田町827-1 TEL 027-343-2220 FAX 027-343-1197

外来診療担当表		月	火	水	木	金	土	
脳神経外科	午前	初診	野尻	倉地	野尻	倉地	倉地 (第1-3・5) 野尻 (第2・4)	野尻 (第1-3・5) 倉地 (第2・4)
		再診	倉地	野尻	倉地	野尻		
	午後	初・再	野尻	野尻		倉地	野尻 (第1-3・5) 倉地 (第2・4)	



【診療科目】 脳神経外科、リハビリテーション科

【外来受付時間】 午前8時30分～11時30分 月、火、木、土曜の午後2時～午後4時 (休診は日曜日・祝祭日・年末年始)

【病床数】 19床

群馬脊椎脊髄病センター

〒370-0871 高崎市中室田町828-1 TEL 027-343-8000 FAX 027-343-6622

外来診療担当表		月	火	水	木	金	土		
脊椎脊髄疾患	午前	清水	井野	井野	笛木	清水	(第1)	田内	笛木
		真鍋		登田		笛木	(第2)	清水(側弯症外来)	松原
		多々羅	登田	田内	田内	真鍋	(第3)	井野	登田
							(第4)	清水(側弯症外来)	七五三木
							(第5)	真鍋	中川



【診療科目】 整形外科(脊椎脊髄病疾患)、リハビリテーション科

【外来受付時間】 午前8時30分～午前11時30分 (休診は土曜日の午後・日曜日・祝祭日・年末年始)

★入院、手術は病棟部門の榛名荘病院で行います。

※完全予約制 電話予約受付時間 15時～18時



診療内容や患者さまのご紹介に関すること等
お気軽にお問い合わせ下さい

榛名荘病院 医療連携室

〒370-3347 群馬県高崎市中室田町5989

TEL 027-374-2895 (直通)

FAX 027-374-2896 (直通)

E-mail renkei@harunaso.or.jp

バックナンバー

医療連携だりのバックナンバーは、
当院のホームページよりご覧いただけます。

<http://www1.neweb.ne.jp/wa/haruna/>